

2社「競合」で「コスト削減

アセットインベントリー

(千葉県柏市)では、「倉庫棚卸し代行サービス」を開発している。倉庫や物流センターでの実地棚卸しを請け負うもので、絶えず入出庫作業が行われる営業倉庫での導入が増えている。派遣法改正の影響で、今後は派遣スタッフを増やしての棚卸しが難しくなることも予想され、同サービスの活用を頭に入れておくべきと言える。洞定治社長に話を聞いた。

同社では、経験豊富なスタッフが持つノウハウと業界トップレベルの機材・IT技術を

利用し、様々な倉庫で実績を積んでいる。物

**1社任せより
負担が2割減**

一般的に棚卸しコストの削減は、「棚卸しが手間もかからない」という先入感を持たれ

ている担当者がまだ多い。また、同社では棚卸し手順書の作成を推奨し、物流事業者側の担当者とも段取りができる」とする。



第三者による正確なデータが荷主に評価

社が参加して予め手順書を作つていれば、極端な話、アウトソーシングせずとも棚卸しができる」とする。洞定治社長は「第三者に当たる物流事業者側の担当者とも段取りができる」とする。

占で請け負わせるよりもコストダウンにつながるのはもちろん、スケジュールに関しては、意外にも「2社に委託するべき」とアドバイスする。棚卸しの結果は、側の希望した日時で完

成される」として、物流企業が、「実際に事前準備



洞定治社長

「荷主、物流会社、当

ムーズに進む」とし、同社HPは、

（真鍋大樹）

http://tanacomishi.jp